

大規模災害発生時の支援物資物流体制の強化に貢献

「岡山県 物資オペレーション訓練」に協力

鴻池運輸 真庭配送センターが支援物資の集積拠点として参加

鴻池運輸株式会社（本社：大阪市中央区、代表取締役会長兼社長執行役員 鴻池 忠彦、以下 鴻池運輸）は、岡山県が 2025 年 11 月 5 日（水）・6 日（木）に実施した「令和 7 年度岡山県物資オペレーション訓練（陸路訓練）」※¹に参加しました。本訓練は、2021 年 1 月に締結した「災害時における広域物資輸送拠点としての利用に関する協定」※²に基づくもので、大規模災害発生時の岡山県の支援物資物流体制の強化に主眼を置いた訓練です。

※¹ 岡山県報道発表 2025 年 10 月 15 日 <https://www.pref.okayama.jp/site/presssystem/1002281.html>

※² 関連報道発表 2021 年 1 月 18 日 <https://ssl4.eir-parts.net/doc/9025/tdnet/1920347/00.pdf>

本訓練は、南海トラフを震源域とするマグニチュード 9.0 クラスの地震が発生し、県内では最大震度 6 強を観測。沿岸部では、2～3mの津波が到達し、建物倒壊などの被害が相次ぐという想定のもと実施しました。鴻池運輸は、真庭配送センター（岡山県真庭市）を国からのプッシュ型支援※³物資等を集積する県広域物資輸送拠点として開設し、支援物資の搬送と受け入れに協力しました。なお、市町の輸送拠点は、浅口市と鏡野町がそれぞれ開設し、岡山県貨物運送株式会社（本社：岡山市北区、代表取締役社長 馬屋原 章）と陸上自衛隊が搬送しました。

※³ プッシュ型支援：災害発生時に、国が被災地からの要請を待たずに必要と見込まれる物資を迅速に供給する支援方式。初動対応の遅れを防ぎ、被災者の命と生活を守ることを目的とする。

鴻池運輸は、これまでも地震や台風などの自然災害発生時に、KONOIKE グループで行っている物流、医療、空港業務などを通じて社会インフラの緊急支援対応に取り組みつつ、緊急時対応の知見を重ねてまいりました。今回の訓練を通じて、新たな課題認識や知見の習得を図り、さらなる体制整備につなげて、今後も引き続き、地域社会からの安全確保要請や地域社会の災害対策・緊急支援対応に積極的に貢献したいと考えています。

■ 国からのプッシュ型支援物資を真庭配送センターに受け入れる様子 ■ 拠点内にて、支援物資を所定の配置場所へ整然と配置



■ 自衛隊車両への支援物資積載作業の実施



■ 岡山県貨物運送株式会社のトラックへの支援物資積載作業



■ 鴻池運輸株式会社の概要 (<https://www.konoike.net/>)

KONOIKE グループは、物流の枠を超え、製造、医療、空港業務などを通じ、社会課題の解決と革新に挑戦し続ける、プロフェッショナルサービス集団です。

商号	鴻池運輸株式会社 ※東証プライム市場	代表者	代表取締役会長兼社長執行役員 鴻池 忠彦
大阪本社	大阪市中央区伏見町 4-3-9	東京本社	東京都中央区銀座6-10-1
創業	1880（明治13）年5月	会社設立	1945（昭和20）年5月30日
資本金	1,723百万円	従業員数	約25,000名（連結） ※臨時雇用者数を含む
売上高	344,987百万円（連結）	営業利益	21,385百万円（連結）
事業内容	鉄鋼事業、エンジニアリング事業、食品関連／定温物流事業、食品プロダクツ関連事業、生活関連事業、メディカル事業、空港事業、国際物流事業、インド事業		

※資本金、従業員数、売上高、営業利益：2025年3月31日現在。

●本ニュースリリースに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。

（報道関係者様お問い合わせ先） 広報室 古屋、^{とね}刀根、^{よしなに}葭谷 tel:03-3575-5753